

ピットモット®マガジン Vol. 1 2008/03

“ピットモットマガジン”は、フェリカネットワークスのサービス“ピットモット”に関する情報をピットモットPR事務局(株アンティル)よりお届けしていくマガジンです。発行は不定期となります。

フェリカネットワークス(株)は、「おサイフケータイ®」に対応したプラットフォームサービス“ピットモット”を提供しております。

今回、フェリカネットワークス(株)が提供している“ピットモット”サービスの情報を中心に掲載しながら、“おサイフケータイ”に関してもより深く知っていただける“ピットモットマガジン”(インフォメーションレター)をピットモットPR事務局(株アンティル内)から発行することになりました。今後、“ピットモット”や“おサイフケータイ”にまつわる面白い情報を随時お届けしていきます。

ピットモットマガジン第一弾のテーマはずばり、「**ピットモット**」についてです。

“ピットモット”のサービス概要はもちろんのこと、実際に“ピットモット”が使用された事例や“ピットモット”の今後の展望などを紹介します。

「ピットモットとは？」

「ピットモット」とはチケットやクーポン、会員カードといった色々なアイテムを、いっぱいおサイフケータイに詰め込んで持ち運ぶことができるケータイアプリです。

従来“お財布”として活用されてきた「ケータイ」をもっといろいろな場面で活用できるサービスです。



<ピットモットイメージ>



従来の割引クーポンは、街角や雑誌に付録する紙の形で配布されています。また、Webサイトのページを印刷してお店に持参したり、ケータイ用のWebサイトにアクセスして画面を店員に見せて使用したりします。



ピットモットでは、Webサイトのリンクをクリックすることでクーポン、チケットや会員証などをピットモットアプリに取り込み、ケータイをお店のリーダ/ライタ²にかざして使用できます。

1フェリカネットワークス(株)に関しましては巻末をご参照ください。
2リーダ/ライタ おサイフケータイを読み取る装置

ピットモットの実績

ピットモットの導入実績としては、株式会社ホリプロの「ホリプロ オンラインチケット」の電子チケットや「東京ゲームショー2007」、「東京モーターショー2007」といった大型のイベントがあります。2008年もユーザーの使用シーンが広がるよう、様々な場面(演劇・イベント等)での導入を予定しております。

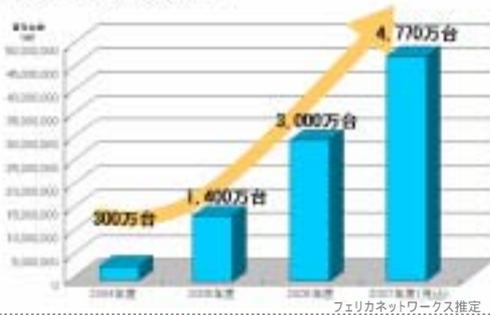
< ピットモット カレンダー >

<p>2007 7月</p>	<p>ピットモット、(株)ホリプロのミュージカル「ピーターパン」および「ヴェニスの商人」にて導入開始</p> <p>(株)ホリプロのミュージカル「ピーターパン」(2007年7月20日～8月29日)および「ヴェニスの商人」(2007年8月17日～9月30日)での電子チケットを皮切りにピットモットは開始しました。</p> 
<p>9月</p>	<p>「東京ゲームショー2007」で導入。</p> <p>2007年9月20日から9月24日まで、世界最大級ゲーム展示会「東京ゲームショー2007」が開催され、ピットモットを使った電子チケットでの入場システムが採用されました。20万人規模のイベントでの採用は初めての事例です。</p> 
<p>10月</p>	<p>「東京モーターショー2007」で導入。</p> <p>2007年10月26日から11月11日に「第40回東京モーターショー2007」が開催され、150万人規模の大型イベントにピットモットが採用されました。</p> 
<p>2008 1月</p>	<p>2008年3月開催の「ICカードワールド2008」の事前登録スタート</p> <p>2008年3月4日から3月7日の期間に開催されるICカードとICタグの総展「IC CARD WORLD 2008」での特別企画「おサイフケータイ体感ウォーク」のアプリとして採用されました。</p> <p>今回で10回目の開催を迎えるIC CARD WORLDは、国内外の有力企業77社が出展し、同時開催展とあわせて15万人が来場する、日本最大のICカード・イベントです。当日は最先端のIC活用が体験できる「おサイフケータイ体感ウォーク」のアプリとして事前登録・入場だけでなく会場でのスタンプラリーやクーポンとしても使用できます。</p> 



おサイフケータイ マメ知識 第1回

おサイフケータイの普及の推移



本コーナーはおサイフケータイのマメ知識を紹介するコーナーです。

第1回は「おサイフケータイの現状」について迫ります！！
現在、おサイフケータイの利用者はどのくらいいるのでしょうか？

左の図のように、おサイフケータイの利用者数は年々上がり続け、現在では4400万人がおサイフケータイを活用しています。

これは携帯電話利用者の50%にあたり、2人に1人が既におサイフケータイを使用していることになります。

今後の見通しとして、2008年3月には4700万人の人が使用すると見込まれています。

利用者が伸び続けているおサイフケータイ。今後はおサイフとしてだけでなく、新しいサービスが登場し、さらに利用者が伸びることが期待されています。

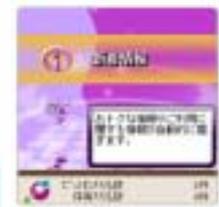
【その他参考資料 ピットモットの利用方法(ICカードワールド使用例)】



STEP1

URLまたはQRコードよりアクセスし、アプリをダウンロード

<http://pitmotto.jp/k/>



TOP画面

STEP2

<http://iccw.jp/> にアクセスして、おサイフケータイ体感ウォークに参加登録。
ピットモットに「入場チケット+スタンプカード」を取り込み会場へ！

<http://iccw.jp/>



モバイルサイトで参加登録



ピットモットに
入場チケット+スタンプカード
が取り込まれます。

【フェリカネットワークス株式会社 会社概要】

企業名:フェリカネットワークス株式会社

所在地:〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
ゲートシティー大崎 ウェストタワー16階

事業内容・非接触ICカード技術「FeliCa」を用いた携帯電話向けFeliCa機能搭載IC(モバイルFeliCa IC)チップを中心とする、デバイス・OSの開発・製造・販売に関するライセンス事業。
・FeliCaを用いたサービスを展開する事業者向けのプラットフォームの運営事業。

設立 2004年(平成16年)1月7日

HP <http://www.felicanetworks.co.jp/>

ピットモットHP <http://www.felicanetworks.co.jp/pitmotto/>

- ・「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・「FeliCa」は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- ・「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- ・「ピットモット®」は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

